

R3年度 市名坂小学校 通学路対策箇所図



【対策検討メンバー】
 ・教育委員会、学校(学)
 ・道路管理者(道)
 ・警察署交通課(警・交)

(市名坂小2)
 泉ヶ岳通りから七十七銀行側に曲がってくる車と横断歩道を渡る児童とが接触する可能性がある。
 <対策内容>
 ・児童への交通安全指導(学)
 ・定期的に保護者や教職員、ボランティアによる交通指導の実施(学)
 ・車両防護柵の新設(道)

(市名坂小1)
 歩道が狭く、時には車が歩道の方にはみ出して走行する。また、幹線道路の抜け道にもなっている。
 <対策内容>
 ・児童・保護者への交通指導・注意喚起(学)
 ・定期的に保護者や教職員、ボランティアによる交通指導の実施(学)
 ・警戒標識(通学路)の新設(道)
 ・「止まれ」文字の補修(道)
 ・ゾーン30新規整備(警・交)

(市名坂小3)
 4号バイパスは交通量が多い。大型車もスピードを出して運転している。朝は自転車も多く走行している。児童が横断中にもかかわらず、左折してくる車もある。
 <対策内容>
 ・児童への交通安全指導(学)
 ・定期的に保護者や教職員、ボランティアによる交通指導の実施(学)



— : 通学路
 ● : 交通対策箇所